

★重要知識

日本は火力発電の割合が1番高い
フランスは原子力発電が1番割合高い
ブラジルは水力発電が1番割合高い

2022年神奈川県立入試

- (ウ) 一線②に関して、次の表1を参考にしながら、あとの文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表1 主な国の発電量のエネルギー源ごとの割合

国	年	水力	火力	原子力	風力	太陽光	地熱	その他
日本	2010	7.8%	66.7%	24.9%	0.4%	0.0%	0.2%	0.0%
	2017	8.9%	85.5%	3.1%	0.6%	1.6%	0.2%	0.0%
ブラジル	2017	62.9%	27.0%	2.7%	7.2%	0.1%	0.0%	0.1%
フランス	2017	9.8%	13.0%	70.9%	4.4%	1.7%	0.0%	0.2%

(『世界国勢図会 2020 / 21年版』『数字でみる 日本の100年 改訂第7版』をもとに作成)

※ 小数第2位を四捨五入しているため、エネルギー源ごとの割合の合計が100%にならないことがある。

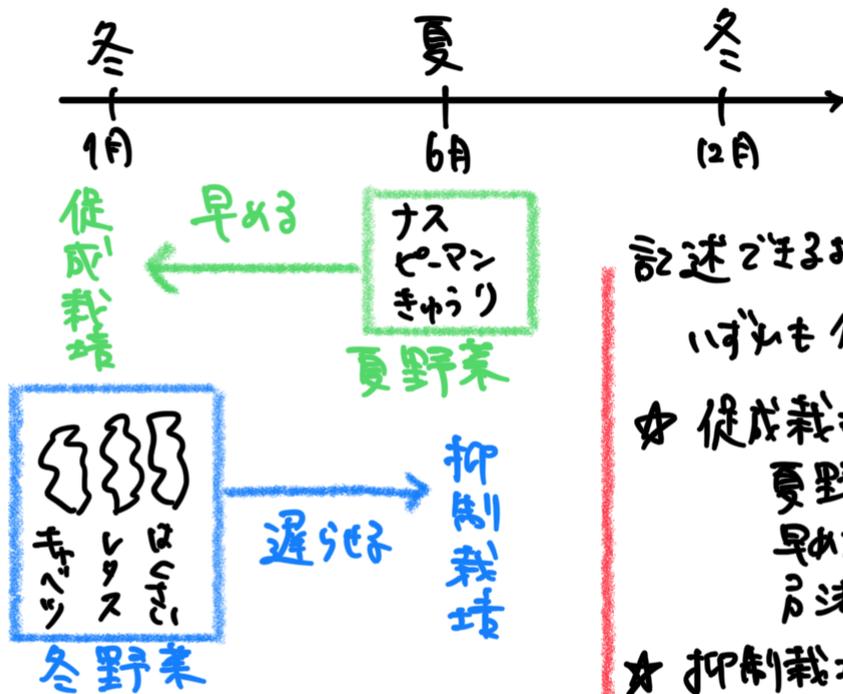
X 表1中の3か国における2017年の発電量の割合について、水力、風力、太陽光、地熱を利用した発電量の割合の合計が最も低い国は、ブラジルである。

Y 日本では、2010年から2017年までのあいだに、東日本大震災での原子力発電所の事故を背景に、原子力を利用した発電量の割合が低下した。

1. X : 正 Y : 正 2. X : 正 Y : 誤 3. X : 誤 Y : 正 4. X : 誤 Y : 誤

★重要知識

★促成栽培と抑制栽培とは？



記述の生きように！

いずれも価格高い時期に出荷！

★促成栽培とは、

夏野菜を出荷時期と
早めて冬に出荷する栽培
方法のこと。

★抑制栽培とは

冬野菜を出荷時期と
遅らせて夏に出荷する栽培
方法のこと。

(イ) 長野県におけるレタス生産及び他の都道府県へ出荷について説明したものとして適切でないものを、資料2、資料3の内容を参考にしながら、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 標高が高く夏でも冷涼な気候を生かすことができる地域で、レタスが生産されている。
2. 国内の他の産地から東京へのレタスの出荷量が多くなる時期に、長野県からの出荷量も多くなる。
3. 道路網の整備を背景として、収穫したその日のうちにレタスを大都市圏に届けられるようになった。
4. 保冷車の普及を背景として、鮮度を保ったままレタスを大都市圏に届けられるようになった。

資料4 長野県白馬村における外国人観光客の延べ宿泊者数の推移 (単位:人)

区分 \ 年	2015	2016	2017	2018	2019
アジア	33,499	36,596	50,654	57,871	67,113
北アメリカ	7,172	6,762	9,083	16,558	21,444
ヨーロッパ	5,162	6,117	7,017	9,793	9,147
オセアニア	53,517	53,868	46,048	78,756	170,739

(白馬村ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

(ウ) 資料4から読み取れることについて説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 2015年の延べ宿泊者数の合計は、15万人を上回っている。
2. 2015年から2019年にかけて、年ごとの延べ宿泊者数は、すべての区分で増加し続けている。
3. 「アジア」と「オセアニア」を比べたとき、「2015年の延べ宿泊者数」に対する「2015年から2019年にかけて増加した延べ宿泊者数」の割合が高いのは、「オセアニア」である。
4. 「北アメリカ」と「ヨーロッパ」はどちらも、「2019年の延べ宿泊者数」が「2015年の延べ宿泊者数」の2倍を上回っている。

- (エ) 次の地形図は、長野県白馬村の一部を示したものである。この地形図から読み取れることについて説明したものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

地形図



(「2万5千分の1の電子地形図 国土地理院作成 (令和3年調製)」一部改変)

1. 4方位で考えると、「白馬大橋」の西側には、「田」が広がっている。
2. 8方位で考えると、「町・村役場」からみて北西の方位に「消防署」がある。
3. **P** で示した地点の標高は、800mをこえている。
4. **P**—**Q** の地図上の長さが8cmであるとする、実際の距離は2kmである。

メモ 19世紀半ばから後半にかけての世界のできごと

- イギリスが、インドを植民地とし、ビルマ（現在のミャンマー）を支配下においた。
- フランスが、ベトナムをめぐる清との戦争に勝利し、インドシナに勢力を伸ばした。
- ロシアが、日本海に面した沿海州に海軍基地をつくり、シベリア鉄道の建設を始めた。
- アメリカ合衆国が、ハワイを併合し、フィリピンを獲得した。
- ドイツが、太平洋の島々を植民地にした。

レポート

1 メモと資料の内容について

19世紀半ばから後半にかけての世界では、メモで示されたできごとからわかるように、あとよばれる考え方がみられました。また、資料では、日本を含む4か国が表されており、資料から当時の東アジアの国際関係を推測することができます。

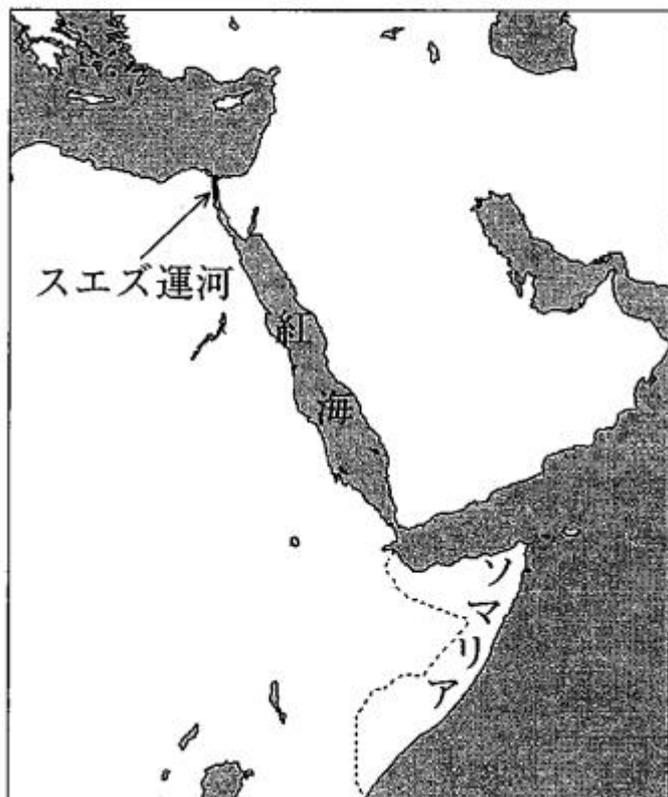
2 メモと資料の内容をふまえて設定した学習課題

メモで示されたできごとがおこった時期の日本は、欧米諸国と国際的に対等な地位を得るために、どのようにして近代化を進めたのだろうか。

(ア) レポート中のあにあてはまる語句として最も適するものを、次の1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | |
|---------|----------|---------|
| 1. 帝国主義 | 2. ファシズム | 3. 民族自決 |
| 4. 冷戦 | 5. ルネサンス | 6. 尊王攘夷 |

略地図 1



(エ) Kさんは、略地図1で示された地域にあるソマリアに対して日本がおこなった支援について調べ、次のメモを作成した。メモ中の＝線の考え方を表した語句として最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

メモ

現在の国際社会では、貧困等の様々な課題を解決するために、国連開発計画が1994年に打ち出した、様々な脅威から一人ひとりの生存、生活、尊厳を守るという考え方を生かして、人びとが安心して生きることができる社会を実現することが求められています。

この考え方を推進するために、1999年、日本の主導により国連に基金が設置されました。ソマリアでは、紛争や干ばつにより国内避難民が発生しており、人びとは貧困状態にあります。2017年には、この基金から約205万ドルの支援がソマリアにおこなわれました。

1. 人間の安全保障
2. 公共の福祉
3. 法の下での平等
4. 循環型社会

解答：ページ順に（6 ページ）

3

2

3

4

1

1